



発行者 社会福祉法人養和会 東京都八丈島八丈町大賀郷 7670-1
tel 04996-2-0770 fax 04996-2-0432

第18号

未来への備え

理事長 沖山 芳清

人が住まない空き家が増え続け、トタンがはがれ、朽ち果てた家も目につくようになってきました。こうした建物は放置されたまま、行く末はどうなるのか、わが町の未来を暗示している。こう考えるのは悲観的すぎるでしょうか。

この4月に、八丈町の人口が8千人を割り7899人になった。一人暮らしや、老夫婦のみの世帯が多く、超高齢・人口減少社会へのスピードが加速しています。人口減少に歯止めをかける有効策はないのだろうか。誰もが感じながら時が流れていきます。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、いわゆる団塊世代(1947～49年生まれ)が75歳を迎える、2025年の八丈町総人口は6527人に減少し、65歳以上2775人(高齢化率42・3%)、75歳以上1689人(25・7%)となります。

いま50歳の人が、75歳になる2040年には、八丈町総人口は4862人と5千人を割り込み、65歳以上2208人(高齢化率45・4%)、75歳以上1381人(28・4%)となり、住む人の二人に一人が65歳以上の高齢者です。そして、高齢者人口2208人が、生産年齢人口(15～64歳)2163人を逆転します。現役世代一人で高齢者一人を支える「肩車型社会」の到来が待っています。

歴史的に経験したことも、想定したこともない社会がやってくるのです。未来社会にどのような向き合うのか。医療や福祉などの行政サービスは、今までの仕組みや価値観では、持続出来ないことが示唆されています。

私たち一人一人が町の姿の大転換を、「我が身」のこととして受け止め、行政に頼るだけでなく、地域づくりへ参加し行動することが、今までに増して求められていると思います。

養和会は、八丈町において高齢者福祉サービスの中心的役割を担い続けます。しかし、社会構造が大きく変われば、福祉サービスのあり方も変わります。歴史の流れを受け止め、最善を尽くして使命を全うしなければなりません。

そのために、未来像を描きチャレンジする組織づくりに取り組み、経営体質の強化を図っていきます。

この度、職員の手によって、養和会ビジョンを策定いたしました。未来を完全に予測することは困難です。しかし、未来に起こる事態を想像し、目まぐるしく変化する経営環境に、柔軟にしながらに対応する組織力を磨いていくことは可能です。今、経営改革を実行することが、私に課せられた未来への責任だと考えます。

東京都共同募金会 事業完了のご報告

平成25年度東京都共同募金会より第二八丈老人ホームに対し、全自動洗濯脱水機整備費の更新費用として配分を頂き、10月に洗濯機を購入しました。

全自動洗濯脱水機（配分金31.8万円、自己負担金10.7万円）が整備されたことにより、利用者の洗濯に1日中フル稼働して使用し、大変助かっております。



日本財団 車両助成事業のご報告

平成25年度に日本財団から福祉車両整備助成事業を受けて、下記のとおり軽自動車を整備することができました。御礼とご報告を申し上げます。

軽自動車（助成金45万円、自己負担金26万1千円）が整備されたことにより、居宅介護事業

所の介護支援専門員が利用者訪問の時に使用しています。



資格を取得しました

養和会で働きながら勉強し、資格取得できました。おめでとうございます。

◎介護福祉士

- 岡野 睦美
- 上ノ山 千春
- 浅沼 ひかる
- 山田 瑠衣
- 山下 由美子
- 吉田 正宗

◎介護職員初任者研修課程修了

- 花塚 典子
- 金川 祐介
- 永井 大地
- 前田 純
- 天田 美香
- 笹本 かおり
- 篠田 とみ子
- 宮川 淳子
- 池田 雄三
- 宇山 香代

◎介護支援専門員

- 伊勢崎 嘉則
- 奥寺 由美子

ありがとうございました

当養和会は多くの皆様から、現金、野菜、花、その他施設に有用な物品などの寄付をいただきました。

左記にご氏名を掲載し、ご芳志に厚く感謝申し上げます（昨年10月から本年3月まで、順不同、敬称を略させて頂きます）。

- | | |
|--------|----------|
| 赤松 保吉 | 菊池 展三 |
| 秋田 捷 | 菊池 肇 |
| 秋田 友子 | 菊池 博美 |
| 安保 アサノ | 菊池 美鈴 |
| 池本 芳汜 | 菊池 実 |
| 大澤 幸一 | 菊池 由紀 |
| 大澤 まきゑ | 菊池 由身 |
| 沖山 紀久子 | 後藤 鶴子 |
| 沖山 百合子 | 小宮山 雅子 |
| 奥山 紀代美 | 小宮山 昌子 |
| 奥山 隆久 | 齊藤 加代子 |
| 奥山 利平 | 笹本 義忠 |
| 奥山 ヨシ子 | 佐藤 博 |
| 小澤 三井 | 佐藤 南海子 |
| 小野 孝徳 | (有) 高安医科 |
| 金尾 玄洋 | 田代 哲朗 |
| 金川 リヨ子 | 内藤 保 |
| 川崎 民子 | 中田商店 |
| 菊池 エス | 西野 悦子 |
| 菊池 スミ | 日本絵手紙協会 |
| 菊池 正 | 林 真智子 |
| 菊池 忠司 | 土方勇・功子 |
| 菊池 悌二郎 | 秀正商店 |



介護職員初任者研修

養和会では、八丈町の要請により「介護職員初任者研修」を実施しました。この研修は2級ヘルパー研修課程から移行する形でスタートしたものです。

研修生20名の方に介護職員初任者研修課程の修了証明書を授与しました。

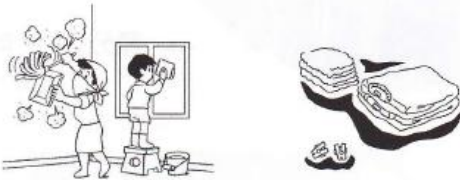
八丈町からの補助金や養和会の職員が講師を行うことで、1人5万5千円の受講料で研修事業を実施することができました。6か月に渡る長期間ご苦労様でした。

なお、今年度の研修予定はございません。

掲 示 板

ボランティア募集しています。

現在、布きり、洗濯たたみ、行事の手伝い、清掃、話し相手等でボランティアの方に活躍していただいています。が、まだまだ不足している状況です。空いた時間でお手伝いして頂ける利用者の方々が喜びます。一度ホームを覗いてみてください。



○お願い○

ホームでは布が不足しています。自宅に眠っている使用済みのシーツやタオル、綿の衣類などありましたら寄付をお願いします。また、おおよそ20センチ×15センチに切っただけで大変助かります（タオルはそのままお願いします）。

お願い（食中毒の予防）

当ホームの給食は、夏期（6月～9月）の間、刺身などの生モノの食事提供を中止しています。

利用者のご家族の皆様には、特にこの期間、食中毒の原因となりやすい食品の持込（差し入れ等）をご遠慮くださるよう、お願い申し上げます。

ビューホテル
平戸 和子
望月 百江
間仁田 貢
廣瀬 みのり
持丸 雄義
森 糸子
（株）藤巻商店
舟山 行雄
山越 利恵
船橋 一市
山田 たか
堀田 晴峰
吉原 ツネ子
本荘 幸一
ロベの会
商工会青年部
（株）ストレチア薬局
八丈島警察署内ほうべい園
大賀郷宝来老人クラブ
大賀郷金土川老人クラブ
大賀郷黒潮クラブ
シルバー人材センター
中之郷婦人会

○クリスマスイルミネーション 25年12月

八丈じゃないみたい
～夢の世界へようこそ～



26年5月31日

踊りを披露してくれてありがとう。
来る日を楽しみにしてますね。



○初詣 26年1月 (三島神社にて)
健康第一
みんな仲良く過ごしたいね

○賀正 26年1月
～一年の計は元旦にあり～



○節分 26年2月
年女・年男集合
年男は…



○寿司パーティー 25年12月
和食、無形文化遺産登録おめでとう！
やっぱり、美味しいね。



○夢伝大会 25年11月
みんな頑張ってゴールしました。

○ 養護遠足 26年5月
お天気に恵まれ、日焼けしちゃいました。
でも、とても楽しめました。



○ 相
素敵
また



○ 青ヶ島郷土芸能 26年5月
多彩な内容に元気ももらいました。



○ 誕生日会 毎月実施
ハッピーバースデー！
歌とケーキでお祝い。気持ちは二十歳！



○ 花見 26年5月
桜はないが藤がある！



平成25年度第三者評価について

昨年度と同様に、福祉経営ネットワークにより、10月に利用者調査のみを実施しました。

一、八丈老人ホーム

聞き取り調査の結果から、多くの項目で肯定的な回答をする利用者が多い。

サービスの提供では、お風呂場やトイレなどの共有部分が清潔に保たれ、快適に使用できることや、挨拶以外の声掛けなど、利用者の様子に気を配っていることに満足している様子がうかがえた。また、病気やケガなど体調急変時の対応が安心できることにも満足している利用者が多い。

利用者個人の尊重については、利用者の気持ちや考えが大切にされており、プライバシーに配慮した対応となっていると多くの利用者が回答している。その他、不満や要望についても伝えやすく、その後の対応も行われていると回答した利用者が多い。なお、個別計画の際に、要望を伝えていくかについては、「どちらともいえない」や「いいえ」を選択した利用者が見受けられた。その他、困ったことなどを外部の窓口で相談できることについては、認識のない利用者もいる状況であった。

総合的な感想では、事業所に対し、半数近くの利用者が「満足」としており、次いで「大変満足」「どちらともいえない」となっている。

二、第二八丈老人ホーム

聞き取り調査の結果から、半数以上の利用者が肯定的な回答をする項目が多いが、「どちらともいえない」や「いいえ」の回答がみられる項目もあった。

サービスの提供では、日常生活を送るうえで必要な手助けが行えていることに満足している様子がうかがえる。また、病気やケガなど体調急変時の対応が安心できることについても満足している様子がうかがえる。

利用者個人の尊重については、職員の利用者への接し方や声をかける際の言葉遣いなどが丁寧であると感じている利用者が多い。

なお、利用者の希望やペースにあった時間を過ごせているかについてや、個別の計画作成の際に利用者や家族の要望等を伝えていくかについては「どちらともいえない」や「いいえ」を選択する利用者が見受けられた。その他、困ったことなどを外部の窓口で相談できることについては、認識のない利用者もいる状況であった。

総合的な感想では、事業所への満足度について「大変満足」「満足」「どちらともいえない」の回答が同数となっている。

三、八丈島高齢者在宅サービスセンター(デイサービス)

アンケート調査の結果から、肯定的な回答をする利用者が多いが項目によっては「どちらともいえない」の回答もみられた。

サービスの提供では、食事の献立や味付け、食事をする際の手助けに満足している様子がうかがえる。また病気やケガなど体調急変時の対応についても安心できることや、事業所では利用者のペースにあった時間が過ごせていることについても満足している様子がうかがえた。利用者個人の尊重については、利用者の気持ちや考えが大切にされており、職員の利用者への接し方や言葉遣いなども丁寧であると感じている利用者が多い。その他、不満や要望を伝えた後、伝えた内容について対応が行われていると回答した利用者も見受けられた。なお、困ったことなどを外部の窓口で相談できることについては、認識のない利用者もいる状況であった。

総合的な感想では、事業所への満足度に対し、約半数の利用者が「満足」としており、次いで「大変満足」となっている。

昨年同様で、三事業所とも困ったときの外部相談窓口があることに認識がない利用者が見受けられたというところで各施設の玄関に相談窓口連絡先を掲示し、月1回の利用者懇談会で報告しております。今後とも説明していきたいと思っております。

【相談窓口】

第三者委員 浅沼 暁、山下ミヤ子、内山江差夫

社会福祉法人養和会 平成25年度決算書(総括)

貸借対照表(平成26年3月31日現在、単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	297,500	流動負債	61,129
		固定負債	132,331
		負債の部合計	193,460
固定資産	1,995,149	基本金	10,266
基本財産	939,659	国庫補助特別積立金	739,181
建物	892,666	その他の積立金	892,341
土地	46,993	次期繰越活動収支差額	457,399
その他の固定資産	1,055,490	純資産の部合計	2,099,189
資産の部合計	2,292,649	負債・純資産合計	2,292,649

事業活動計算書(単位:千円)

資金収支計算書(単位:千円)

勘定科目	決算額
サービス活動収益計	840,831
サービス活動費用計	830,891
サービス活動増減差額①	9,940
サービス活動外収益計	5,275
サービス活動外費用計	3,421
サービス活動外増減差額②	1,854
経常増減差額①+②	11,794
特別収益計	19,871
特別費用計	20,639
特別増減差額③	△ 768
当期活動増減差額①②③	11,026
前期繰越活動増減差額	851,630
当期末繰越活動増減差額④	862,656
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額⑤	3,443
その他の積立金積立額⑥	408,700
次期繰越活動増減差額	457,399

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

勘定科目	決算額
事業活動収入計	846,106
事業活動支出計	807,563
事業活動資金収支差額①	38,543
施設整備等収入計	19,580
施設整備等支出計	75,002
施設整備等資金収支差額②	△ 55,422
その他の活動収入計	8,965
その他の活動支出計	412,671
その他の活動資金収支差額③	△ 403,706
当期資金収支差額①②③	△ 420,585
前期末支払資金残高	691,627
当期末支払資金残高	271,042

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

財産目録(単位:千円)

科目	合計金額
資産の部	2,292,650
負債の部	193,461
差引純資産	2,099,189

(平成26年3月31日現在)

◎ 養和会ビジョン

養和会では、10年ビジョン策定委員会を設置し、養和会を取り巻く環境の検証、職員アンケートを実施するなど、職員の手作りによりビジョンを完成させました。

最終的には、「働く人が足りなくなる事」が養和会存続の危機であり、職場環境を変えることで職員の確保にも繋がると考え、「ありがとうあふれる養和会」というキャッチフレーズができあがりました。

「ありがとう」あふれる 養和会
～みんなが笑顔・みんながキラキラ輝く言葉～

「ありがとう・・・」 八丈島

- (1) 私たちは、八丈島における高齢者福祉サービスの拠点として、他の福祉関係機関と連携しながら地域包括ケアシステムに取り組んでいきます。
- (2) 私たちは、利用者家族・ボランティア・地域の方そして子供達にとって、気軽に来ることができる場所となることを目指します。

「ありがとう・・・」 利用者の皆様

- (1) 私たちは、利用者・ご家族と信頼関係を築き、「その人らしい、ありのままの姿」を温かく受け入れ、穏やかな生活の場を提供することにより、「長生きして良かった」と感じてもらえる養和会になることを目指します。
- (2) 私たちは、みなさんの心のよりどころとなり、年をとっても住み慣れた八丈島で安心して暮らせるお手伝いをします。

「ありがとう・・・」 働く仲間

- (1) 私たちは、互いを認め合い、感謝し、向上し合える職場を作っていきます。
- (2) 私たちは、互いの職務を理解し合うと共に、思いやりの心を持ち、協力し合って利用者の笑顔あふれる生活の場を作っていきます。

私たちは利用者一人ひとりに寄り添える事への喜びと感謝を忘れず、「ありがとう」とみんなと言える養和会を目指します。

職員を募集しています

◎ 看護師

常勤・契約職員 勤務時間等相談に応じます。

◎ 機能訓練指導員

常勤・契約職員 勤務時間・日数等相談に応じます。

◎ 介護職員

契約職員 夜勤できる方優遇。

勤務時間・日数等相談に応じます。

お問い合わせ先

養和会 ②0770 にお願ひします。



夏まつりのお知らせ

今年も、8月9日(土)に夏まつりを開催します。

昨年同様、檜之扇会や連合婦人会、榎立踊り保存会など多くの方に参加をお願いし、賑やかで楽しい祭りにしたいと思います。

また、おいしい模擬店の出店も予定しています。利用者も大変楽しみにしておりますので、ぜひお越しください。